

# 共に Challenge

～挑戦するから成長できる～ NO.6

## 第2回定期テスト、各教科担任の先生からアドバイスです。

### 国語

今回は、漢字、説明的文章、和歌、俳句、詩、作文を出題しました。和歌や俳句については、表現技法等の知識を問う問題を多く出題しました。説明的文章や詩の読み取りでは、長い文で答える問題もありましたが、極力空欄のないように解答しようとする生徒が多く、粘り強さを感じました。

今後の学習のポイントとして、学校では以下のことを指導しました。

#### ①何を問われているのかを的確にとらえる

…内容としては惜しいのだけれど問われていることと答えがずれている、という解答が目立ちました。焦ってしまって問題文をしっかりと読んでいなかったり、問題文を読み取る力が足りていなかったりすることが考えられます。後者は、ワークの答えを丸写ししている人に多いです。自分の力で問題文を読み取り、何を問われているのか理解することを、大切にしていきましょう。

#### ②条件に気を付ける

…抜き出し（原文そのまま、句読点を勝手につけない）や、文末の表現に気を付けて解答できる人がとても増えてきました。第1回の学力調査でも、よくできていました。今後も続け、もったいないミスをしないようにしましょう。



### 社会



今回のテストの歴史は、世界恐慌、戦後の日本、冷戦、公民は、現代社会の特色、生活と文化を主に出題しました。テストを返却する際に、学校では以下のことを指導しました。

歴史は、2問答えて正答となる問題を多く出題しました。基礎となる用語の解答は非常に良くできており勉強に一生懸命励んでいたことが伝わりました。しかし、その用語に関連した場所や事柄を問う問題で正答できず、点を得られなかった生徒が多くいました。重要語句は特に関連事項をノートにまとめておくと良いと感じました。また、その語句の説明をできるようになるとより正答率をあげることができると思います。例えば「ヒトラー」を例に出すと、「ヒトラーはドイツでファシズム政権であるナチス党の党首として独裁政治を行った。」と説明できれば、様々な問題に対応できるようになります。

公民では、資料から読み取る問題を多く出題しました。その資料は何を指し示す資料なのか読み取ることが大切です。資料には、要因となることが含まれていることが多いため、どうしてその結果になるのかを考えて資料を読み解くと正答に近付けると思います。また、自分の意見を答える問題は、白紙で出すともったいないです。今回の問題であれば、自分が一番社会参画しやすいものを

選び、持続可能な社会の課題を考えるとという手順をとると回答しやすかったと思います。

学力調査の復習問題では、テスト直しをした成果が表れており、素晴らしいと感じました。ただ、八「幡」製鉄所を「幅」にしていたりと漢字のミスが目立ったので、同じミスをしないようにここで確実にしておきましょう。

## 数学

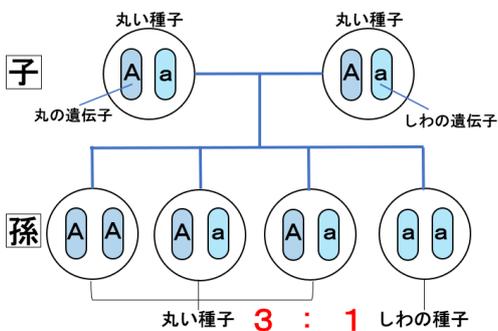
平方根、2次方程式を中心に出题しました。計算領域は、入試によく出るタイプや平方根の四則計算、2次方程式と大変よく解けていました。計算力向上のためにはドリル練習あるのみです。例えば、復習ノートを自分自身の小テストとして活用したり、時間や問題数を決めたりして、繰り返し練習することを薦めます。できなかった問題は必ず挑戦し、できるようになるまで繰り返すことが上達に向けての一番の近道です。

$$\pm \sqrt{7}$$

また、2次方程式の活用では、立式できる人が増えてきました。解の適性では、 $x$ の範囲や根拠をはっきりさせて、解が問題に適しているかどうかを判断したいです。範囲や根拠の手がかりは問題文の中に必ずあります。問題文をじっくり読んで、キーワードに印を付けるような訓練をしていきましょう。

最後に、生徒のみなさんにメッセージです。思うように点が伸びずに、悩んでいる人がいるかと思います。物事何でもそうですが、簡単に結果が出るのであれば誰も苦労はしません。夏休みから10月で3か月になります。もう一踏ん張りしてください。あなたの努力が必ず実を結ぶ時がくるはずです。一緒に頑張りましょう。

## 理科

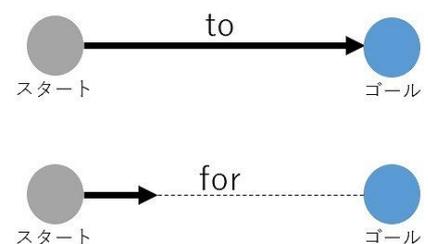


今回のテストは主に生物分野からの出題でした。テスト範囲のアドバイスを参考に単語カードを作ったり、ワークを何周も問いたりしている姿が多く見られました。生物分野の正答率は非常に高かったです。ただ、記述問題での説明不足が気になりました。ワークや問題集で出てきた記述問題、自分の感覚で採点せず、ぜひ先生に質問しに来てください。授業の中でも自分の言葉で説明したり記述したりする時間を設けていきます。次回のテストは自分で説明し

たり記述したりする問いを多く出題します。生徒のみなさん、さらに頑張ってください。

## 英語

リスニング問題は概ねできていました。ただし1の③の会話文の中に「How long have you lived here?」「How long have you been studying Japanese?」というHow long から始まる応答の問題が2カ所あり、混同してしまった生徒が見られました。会話の最後まで集中して聞くよう授業内でも練習を積ませていきたいと思えます。4の並べ替え問題では、主格の関係代名詞を適切



な場所で使用できる生徒が多く見られ、問題集等で繰り返し練習を積んだ成果だと思います。これまでと同様に、学習した単語と文法を用いて自分の意見などを的確に表現できる指導を引き続き行っていきます。